



# 安全・適正就業だより

☆☆☆☆ 事故防止、急ぐな、あせるな、気をめくな (全国統一スローガン)☆☆☆☆

## 普段から健康チェックを . . . 全シ協発行「安全就業ニュース」より

道路・公園清掃の就業中に会員本人(85歳男性)から体調がすぐれないとセンターに連絡が入り職員が現場を訪問した。その後すぐに交代要員を手配し、午後より就業を変わることになったが、訪問してから約30分後、駅前広場のトイレ内で倒れているところを市民が発見した。病院に搬入されて入院治療をしていたが後日死亡した。(家族の話によると、数日前から体調不良であったとのこと)

### 今日の体調は

●日頃から健康管理に努め、体調の悪いときは無理をせず休みましょう。



「あれっ . . . 今日はずいぶんちよっと違うなー」、こんな時は無理をしないで直ぐにセンターに連絡し、仕事を休んで様子を見たり医療機関に行って診察を受けるなどの対応を取りましょう。季節の変わり目、特に高齢者になると毎日の健康チェックが大切です。普段から健康に関心をもって生活しましょう。

※シルバーの仕事は、1カ月におおむね10日程度、1週間に20時間を超えない程度とされています。安全のためにも、普段から疲労を溜めないような就業を心掛けましょう。

## 途上災害に注意しましょう . . .

平成31年1月・2月の事故報告より (全シ協)

(1) 苺苗の定植作業後、センター事務所からの帰宅途中、橋の袂の町道と県道が交わる信号のない交差点で、県道を自転車で横断中に左から走行してきた軽自動車にはねられた。病院に搬送されたが死亡した。(76歳女性)

(2) 清掃作業終了後、バイクで帰宅する途中に、後方から来てバイクを追い越そうとしたトラックと接触して転倒、右半身を打撲した。入院後6カ月を経過したが現在も入院中である。



## 危険予知

事故防止のため、事前に現場をよく確認して考えられる危険を予知し、全員でその対策を話し合い、共通理解をもって作業に入ることが大切です。特に、仕事先が新しい時やメンバーが代わった時は、必ず行いましょう。

○右の図は、外部非常階段の扉の塗装を行うため、サンドペーパーをかけています。どんな危険が予測されるでしょうか？





# 安全標語のご応募有り難うござ

いました。 作品をご紹介します。

- マネリ化 危険いっぱい 確認作業 齊藤 洋
- 他人事 次は自分だ 要注意
- お客様 喜ぶ顔見て 終わりよし
- 確認は 2度、3度は くどくない 岡村 輝男
- 仕事前 まえよこうしろ 位置チェック
- 環境 整え 楽しく働く (私の目標)
- 健康に気をつけて 元気にはたらく 森 治義
- 交通に気をつけてはたらく 交通安全
- 私の無事故はあなたの無事故、みんなで作ろう 事故のない職場 鈴木 忠夫
- 大切な みんなの職場、今年こそ無事故で過ごしましょう
- 事故を無くして穏やかに、今年も来年もずーっと先も
- 高所作業 眺め最高 でも危険 安全対策確実に 匿名希望
- 草刈り機 仕事が早く進むけど 事故を起こせば水の泡 安全対策確実に
- 準備体操・適度な休憩・無理しない
- 助け合い・信頼し合い・事故防止 若林 睦子
- 仕事前 用具の点検 念入りに 匿名希望

早速ご応募いただき有り難うございました。今回、期限を切らせていただきましたが、ヒヤリハット体験などを含めて、随時の応募お待ちしております。

## 刈払機事故の特徴 (その原因と対策)

- 1 斜面・法面での不安定な姿勢による事故 (29・5%)  
原因 滑りやすい  
対策 小段の設置やスパイク靴の着用
- 2 回転刃による事故 (接触、飛散物) (29・5%)  
原因 キックバックや小石などの飛散  
対策 防護の徹底、飛散物カバーを外さない (適正な位置に)
- 3 詰まりなどの除去時の事故 (18・2%)  
原因 エンジンを停止しないで草の詰まりなどを除去しようとして  
対策 完全にエンジンを切ってから除去する
- 4 周辺環境に起因する事故 (15・9%)  
原因 草むらに潜む杭や空き缶など  
対策 慣れた場所でも、作業前に必ず安全確認を行う



※ (一社) 日本農村医学会編「こうして起こった農作業事故」p41より